

南島原市ささえ合い 協議体★通信

3 # 支え合い # 協議体

■作成

生活支援コーディネーター

松永裕介

第3号 平成31年1月11日 発行



★懇談会の様子

◆吉川地区（南有馬町）での取組み。

懇談会では、旧吉川小学校の活用方法について意見があげられました。現在、毎月1回 朝市やフリーマーケットイベントが開催されています。もっと地域で盛り上げようとの意見があがり、今後、第2層SCを中心に、空き教室を活用したイベントや体操教室を計画していく。



◆梅谷地区（南有馬町）懇談会開催！

毎年、地区運動会やイベントを実施しており、地域の絆がとても強い地域であった。世代を超えてのつながりがあり、「助け合いは当たり前」と話されていた。

そのため懇談会では、地域の困りごととして、「商店やコインランドリー・娯楽施設」が多くあがった。また、3回目の懇談会後には、地域住民による地域懇親会も開催され、約50名の参加があった。



★懇談会の様子

◆深江小学校区懇談会

深江小学校区は、医療・介護の他、商店など充実しており、生活に対する支援の必要性が多くはなかった。地域の声として、空き家や空き地、通学路などに草木が生え、困っているとの声が寄せられた。

また、自主活動も充実しているとの意見の反面、自宅で引きこもっている人をどのように外へ連れ出すか！といった意見があげられた。この意見をもとに、第2層SCを中心に事業を組立てていく予定。



★地域で取組む助け合い活動を紹介（不定期掲載）

「南島原市内（地域）で取組まれている、助け合い活動をご紹介します。」

ひがしつきやま No.2 東築山自治会（南有馬町）の活動

～ 自助・互助・共助の地域づくり ～

平成30年11月25日（日）に正午のサイレンを合図に、東築山自治会自主防災訓練がはじまった。

2年に1度、開催している防災訓練。班毎に役割があり、誘導班・救助班・支援班の3班で対応を行う。各班長は、班内の被支援者を把握し、避難時に複数人で対応する。また約束事として、避難後は、目立つところに「タオルを出す」ことで、避難済みのサインになる。

防災訓練には、住民30名の他、消防士や警察官も参加し、訓練時の指導をおこなっていた。

終了後は、支援班から「おにぎり」をいただきました。私も、おにぎりを4ついただきました。（；∀；）



課題：外国語の対応



□お問い合わせ 南島原市社会福祉協議会

地域福祉課 ☎0957-65-2888（松永）